

貯留・浸透性舗装材 バリアフリーペイブSI

## ロッテキャッスルゴールドパーク3次マンション

衿川区(クムチョンク)は大韓民国、ソウル特別市南西部にある区。九老区までまたがるソウルデジタル産業団地があり工業が盛んなことで有名な地区。最寄り駅の衿川区庁駅は、大韓民国のソウル特別市衿川区始興1洞にある、韓国鉄道公社の駅。デジタル産業団地内には多くの郊外型店などもある地区に建つ大規模マンション周辺に雨水をブロック内部の空洞部に一時貯留し、路盤へ分散・浸透させるブロック「バリアフリーペイブSI」をご採用いただきました。



昌徳宮 (チャンドグン)

■ ペイブロック



webカタログもご覧下さい







ロッテキャッスルゴールドパーク3次マンション



**BARRIER  
FREE  
PAVE  
CONCEPT**

いつでも  
だれもが  
安心して歩ける

もしもの地震に  
強い

溢れる雨水を  
抑える

水害から守る安心・安全な雨水貯留浸透型バリアフリーペイブが誕生

バリアフリーペイブ SI は歩道を中心に全国で257万㎡の施工実績がある嵌合型舗装ブロック「バリアフリーペイブ」をベースに、内部に空洞部を設けることで雨水を一時貯留し、路盤へ分散・浸透させる機能を加えた舗装用ブロックです。

短期的な降水量が多いゲリラ豪雨等の際に排水施設や河川への流出量を軽減し、溢れる雨水を抑えることで水害を緩和することができます。



■ペイブブロック



webカタログもご覧下さい

現場住所 大韓民国 ソウル特別市

施主名 ロッテ建設

竣工年月 2018年10月

納入製品 貯留・浸透性舗装材 バリアフリーペイブSI

数量: 3,716㎡

カラー = グレー 81% ダークグレー 15% オレンジ 3%

\*大韓国内での施工事例はNIKKOとの技術提携により

大韓民国 イノブロック社が製造販売した製品によるものです。



# 溢れる雨水を抑える

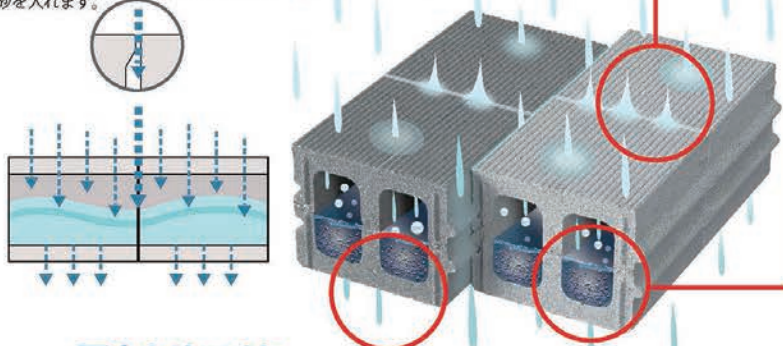
## 雨水を速やかに

### 排水する目地構造

ブロック全体の微細な空隙（ポラス構造）から雨水を透水させると同時に目地部からも速やかに水を排水させ水溜りの発生を抑えます。

排水能力を高めるため目地部には目地砂を入れない目地部には目地砂を入れないスリット構造になっています。目地砂がなくてもブロック側面の嵌合構造により路面が一体化しガタツキや段差を抑制するバリアフリー構造です。

※目地開き等による施工直後のブロックの挙動を抑制するため、施工時には嵌合部及びブロック底面側部に最小限の目地砂を入れます。



## 雨水をゆっくり

### 浸透させる空隙構造

ブロック全体の微細な空隙（ポラス構造）は表面から雨水を透水させるだけでなく、空洞部に貯まった水をゆっくりとブロックの底面から地盤へ浸み込ませます。この時間差が排水施設への負荷を低減し豪雨の際に溢れる水を抑えることに繋がります。

## 雨水をしっかり

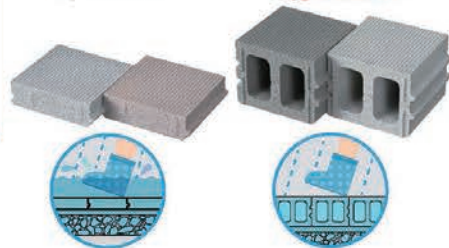
### 貯留する空洞部

ブロック内部の空洞部は1㎡あたり80L。※1大容量があり表面と目地から入った雨水をしっかり貯めて保持します。

貯留量は従来の透水ブロックの8倍。

これは降水量80mmの猛烈な雨でも、1時間までは表面に水を溢れさせない能力です。※2

従来の透水ブロック 約10L/㎡      バリアフリーペイブSI 約80L/㎡



※1 路盤も含めるとバリアフリーペイブSIの貯留能力は約100L/㎡です。

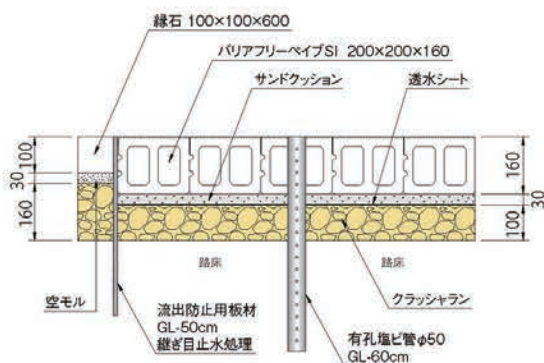
※2 周囲から水が流れ込まないと想定した場合の能力です。

雨水貯留浸透技術協会が実施する雨水貯留浸透製品評価認定を取得しました。

#### 【評価認定結果】

- (1) 本製品は降雨換算で**80mm以上の貯留性能**を有していると認められる。
- (2) 本製品の本体部の透水係数は **$2.1 \times 10^{-4} \text{m/s}$** 以上で、**目地部を含めた場合は、 $180 \times 10^{-4} \text{m/s}$** 以上の透水性能を有していると認められる。
- (3) 本製品は実用上必要な強度を有していると認められる。
- (4) 本製品は人力による施工が容易であると認められる。
- (5) 本製品は維持管理が容易に行えると認められる。

#### ■散水試験による雨水貯留浸透効果の検証状況



バリアフリーペイブSIの製品貯留高80mmにクラッシュラン部等の貯留高20mmを加えると100mm以上の設計貯留性能が見込める結果となった。

